

令和元年度補正予算案の大綱



次に、補正予算案の大綱について、ご説明申し上げます。

今議会に提案する補正予算案については、市政執行方針で申し上げた7つの柱に基づきながら、公共事業の拡充による経済対策、教育環境の充実や防災対策など、今求められている施策を進めるための予算を計上しました。

各会計の補正額は、

一般会計	8億4,632万円
介護保険特別会計	71万円

を追加するもので、

この結果、

一般会計	208億	8,332万円
特別会計	103億	4,369万円
下水道事業会計支出	26億	9,676万円
病院事業会計支出	78億	8,557万円

となり、各会計の歳出総額は418億934万円で、平成30年度当初予算と比較して、1.6%の増、金額では6億5,044万円の増となりました。

次に、補正予算の主なものについて、ご説明申し上げます。

はじめに、「元気な産業と活力あるまちづくり」についてです。

消費税率改定に伴う低所得者・子育て世帯への影響を緩和するため、
プレミアム付商品券事業費 2億6,568万円

ぶどう栽培とワイン醸造による地域振興を図るため、
地域おこし協力隊員募集経費 30万円 を計上しました。

次に、「豊かな資源を活かした魅力あふれるまちづくり」についてで

す。

中心市街地に外国人観光客などの受け入れ拠点を整備するため、

(仮称)たきかわ観光国際交流スクエア開設事業費 173万円 を計上しました。

次に、「機能的な生活基盤の充実したまちづくり」についてです。

安全で円滑な通行を確保するための道路整備として、朝日町西536号線道路改良舗装工事など、

道路新設改良事業費 3,800万円 を計上しました。

次に、「誰もが住みよい安全安心なまちづくり」についてです。

停電時にも必要な電源を確保し、安全な避難所の運営を行うため、

公共施設非常用電源確保事業費 602万円

非常時における情報伝達体制の充実強化を図るため、

防災無線デジタル化実施設計委託費 634万円

冬季における道路の安全を確保し、市民生活への影響を最小限に抑えるため、

除雪車両購入費 2,140万円 を計上しました。

次に、「未来へはばたく子どもたちを育むまちづくり」についてです。

より安心して快適な学校環境を整備するため、

小中学校椅子・机整備事業費 1,282万円

老朽化し耐震基準を満たさない現在の保育所の建て替えを支援するため、

二の坂保育所整備交付金 1億7,765万円 を計上しました。

次に、「市民が活躍するまちづくり」についてです。

江部乙地域のコミュニティの場として、人と情報が集う拠点を整備するため、
農村環境改善センター改修実施設計委託費 300万円 を計上しました。

次に、「効率的な行政運営によるまちづくり」についてです。

一般廃棄物最終処分場の延命化を図るため、
一般廃棄物最終処分場設備延命化工事 2億2,440万円

滝川市公共施設マネジメント計画に基づき、持続可能な公共施設運営を図るため、
公共施設改修・解体事業費 2,489万円 を計上しました。

次に、これらに見合う令和元年度一般会計補正予算案の歳入の主なものについてです。

主な歳入としまして、

国庫支出金	3億3,428万円
道支出金	1,084万円
基金繰入金	2,356万円
繰越金	5,631万円
市債	2億1,820万円 を計上しました。

以上、令和元年度の市政執行方針並びに補正予算案の大綱について申し上げます。

私は、2期目に引き続き、市民の皆様の英知と情熱を結集して、7つの柱に基づいたまちづくりを着実に推進し、新たな時代に向け、夢と希望の持てるまちづくりに取り組んでいく決意であります。

また、大変厳しい財政状況の中、将来にわたり安定した市政運営が継続できるよう、行財政改革にも重点的に取り組んでまいります。

市議会議員の皆様、市民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます、慎重なるご審議と適切なるご決定をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。